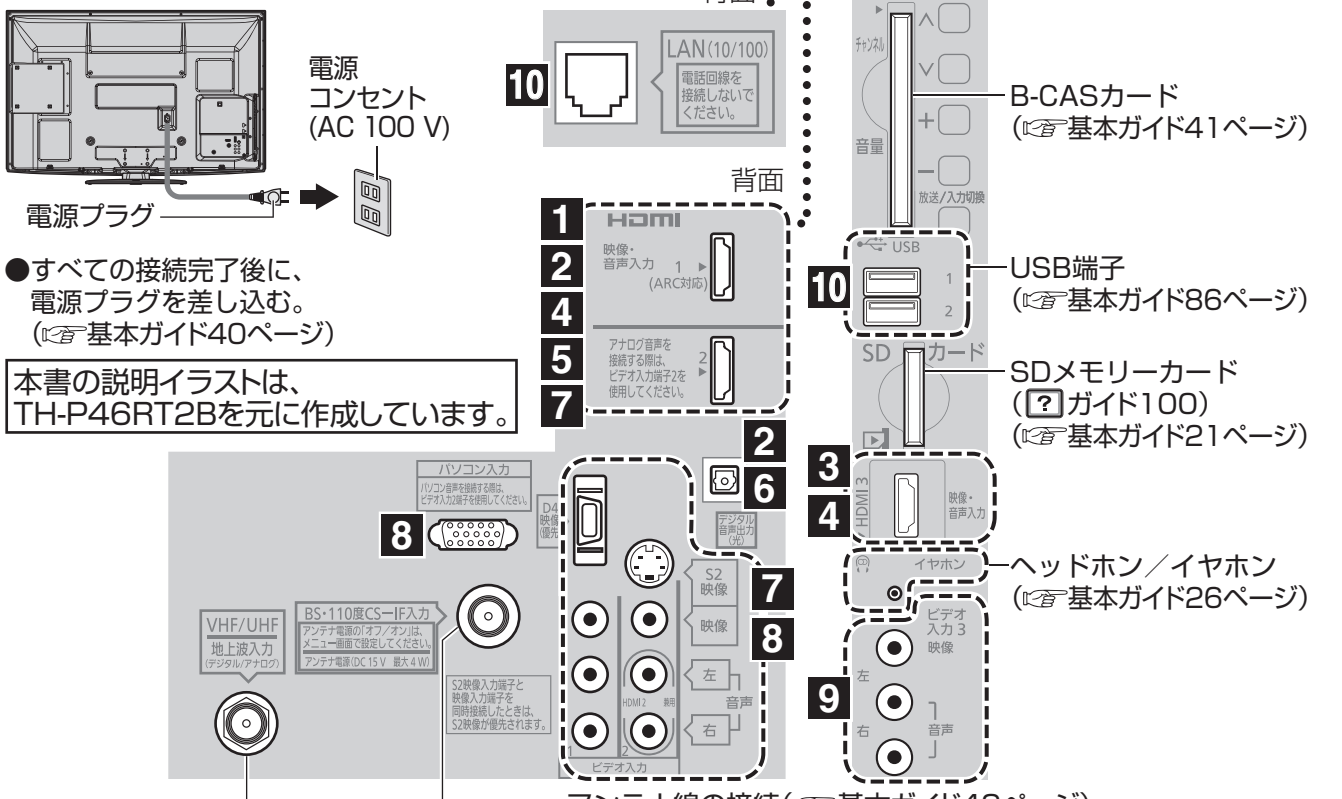


接続ガイド

- 接続する機器側の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 主な使いかたは「かんたんガイド」、使いかたや設定などの詳細は「基本ガイド」と「電子説明書(操作ガイド)」をご覧ください。



●すべての接続完了後に、電源プラグを差し込む。(基本ガイド40ページ)

本書の説明イラストは、TH-P46RT2Bを元に作成しています。

ケーブル・コード一覧(別売品)

名称	品番・備考	参照
HDMIケーブル	RP-CDHS10(1 m)・RP-CDHS15(1.5 m)・RP-CDHS20(2 m)・RP-CDHS30(3 m)など	1 2 4 5 7
HDMIミニケーブル	RP-CDHM15(1.5 m)・RP-CDHM30(3 m)	3
光デジタルケーブル	RP-CA2005(0.5 m)・RP-CA2010(1 m)など	2 6
D端子映像コード	RP-CVDG15A(1.5 m)	
D端子-ピン映像コード	RP-CVCDG15(1.5 m) 接続機器の端子が「Y、Pb、Pr」「Y、Cb、Cr」「Y、B-Y、R-Y」などの場合にご使用ください。	7
S映像コード	RP-CVS0G20(2 m)	
映像/音声コード	RP-CVP3G20(2 m)	7 9
ステレオ音声コード	RP-CAP3G20(2 m)	

Panasonic

取扱説明書

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ
品番 TH-P46RT2B(46V型)
TH-P42RT2B(42V型)

ビエラリンク(HDMI)対応機器

- 1 ディーガ
- 2 シアター
- 3 デジタルビデオカメラ・デジタルカメラ
- 4 プレーヤー
- 5 パソコン

ビエラリンク(HDMI)非対応機器

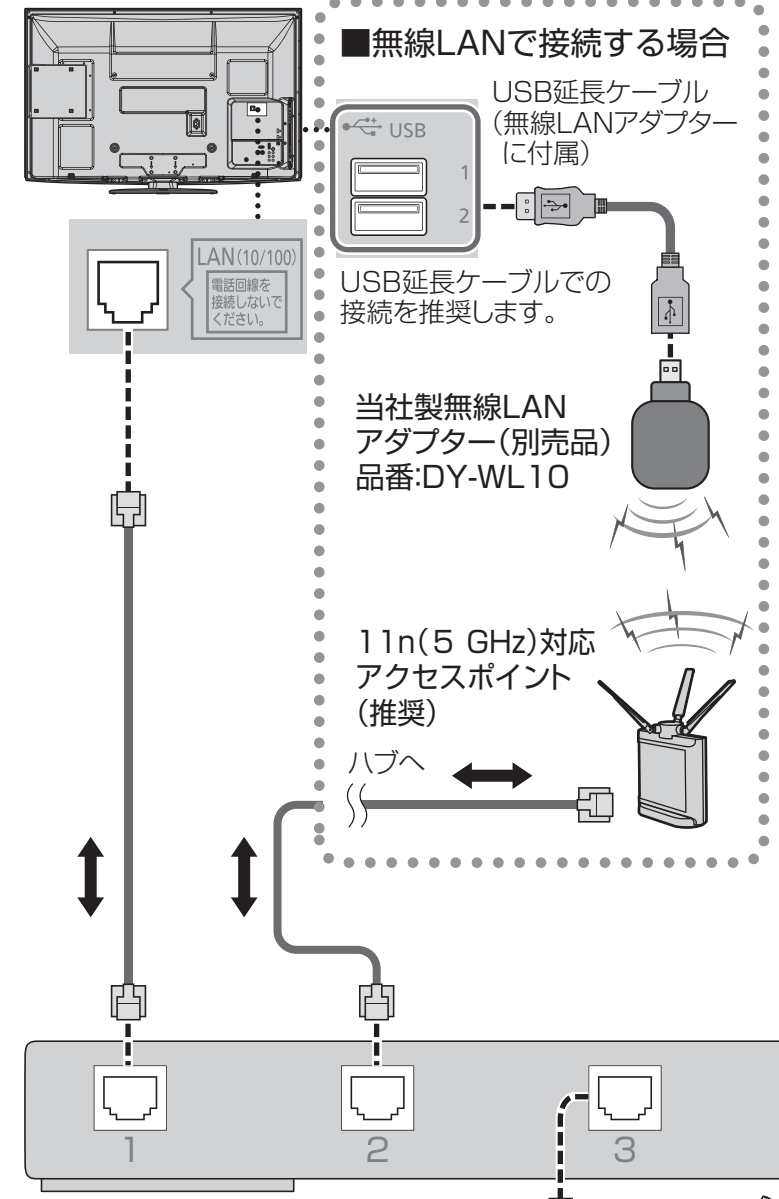
- 6 オーディオ機器
- 7 DVDプレーヤーなど
- 8 パソコン
- 9 ビデオカメラ・デジタルカメラ

- 10 ネットワーク機器
テレビでネット(インターネット)・お部屋ジャンプリンク・くらし機器

TQBA0802

10 ネットワーク機器

テレビ本体



●無線LANで接続する場合
USB延長ケーブル(無線LANアダプターに付属)

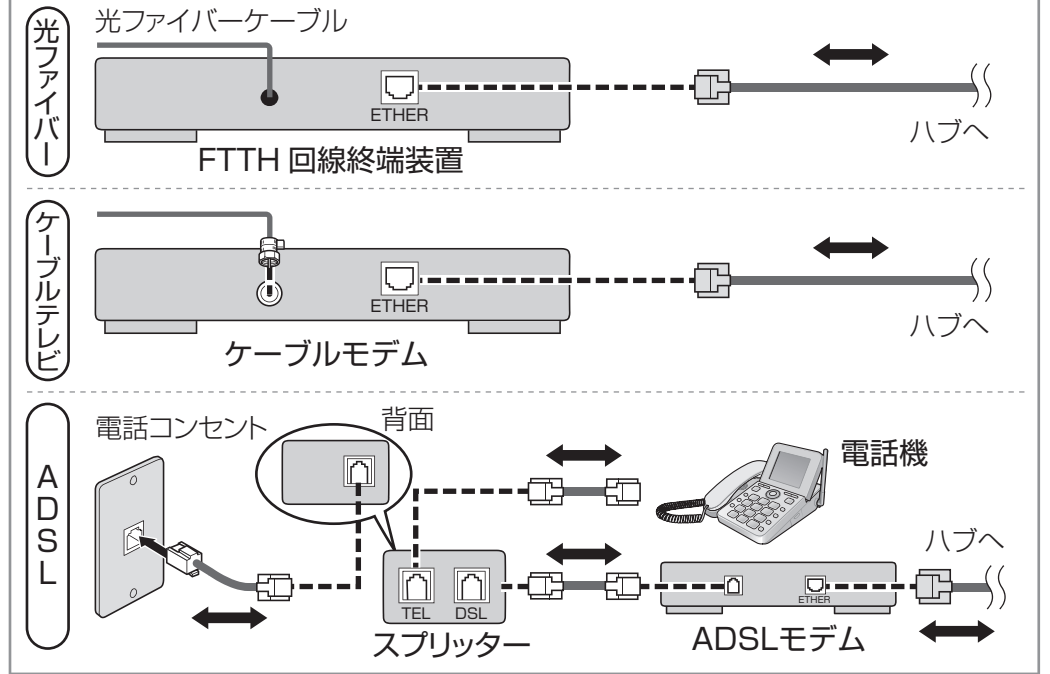
●USB延長ケーブルでの接続を推奨します。

当社製無線LANアダプター(別売品)品番: DY-WL10

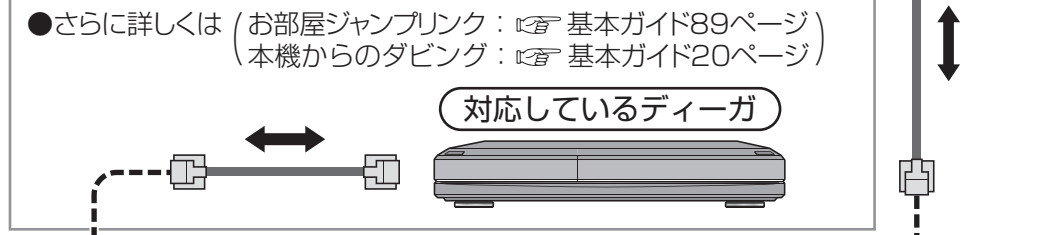
11n(5 GHz)対応アクセスポイント(推奨)

ハブへ

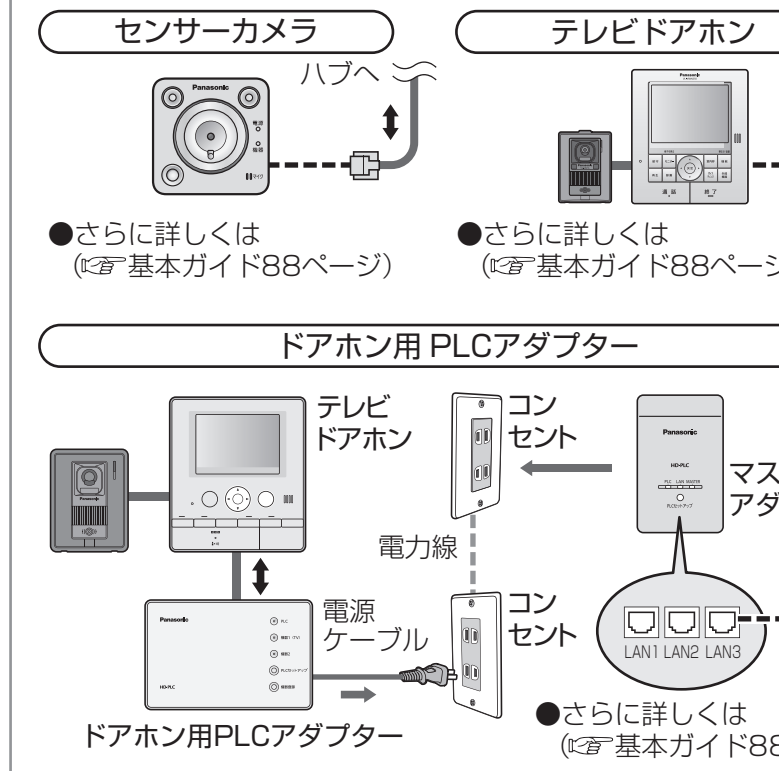
テレビでネット(インターネット)



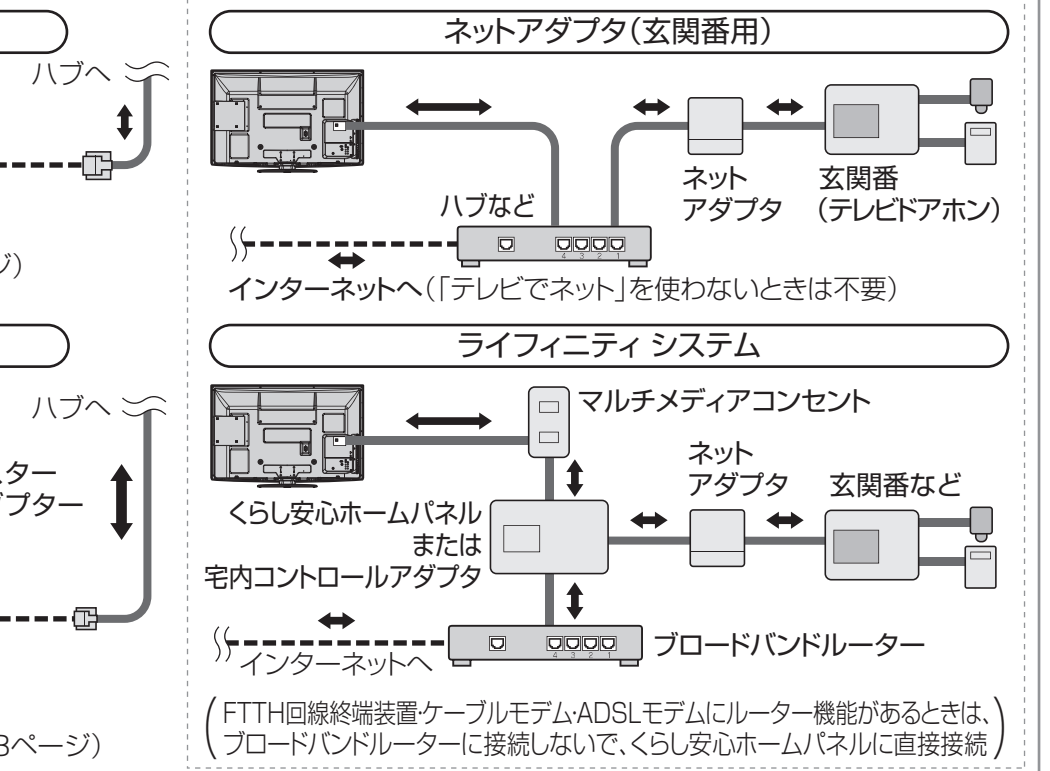
お部屋ジャンプリンク/本機からのダビング



くらし機器(当社製)



パナソニック電工株式会社製の場合



接続後の設定

- 10 の接続後の本機の設定(基本ガイド44ページ「かんたんネットワーク設定」)
- 本機からのダビングの場合、ディーガ側の設定・登録が必要です。
- パソコンの場合、パソコン側などで設定が必要な場合があります。

接続ガイドの見かた

- (基本ガイド○○ページ)…詳しい解説は、基本ガイドをご覧ください。
- (ガイド○○○)…詳しい解説は、電子説明書(操作ガイド)をご覧ください。(例)(ガイド501)…リモコンで5と10と1を押す。

ケーブル・コード(別売品)は販売店でお買い求めいただけます。パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

CLUB Panasonic
Pana Sense
<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

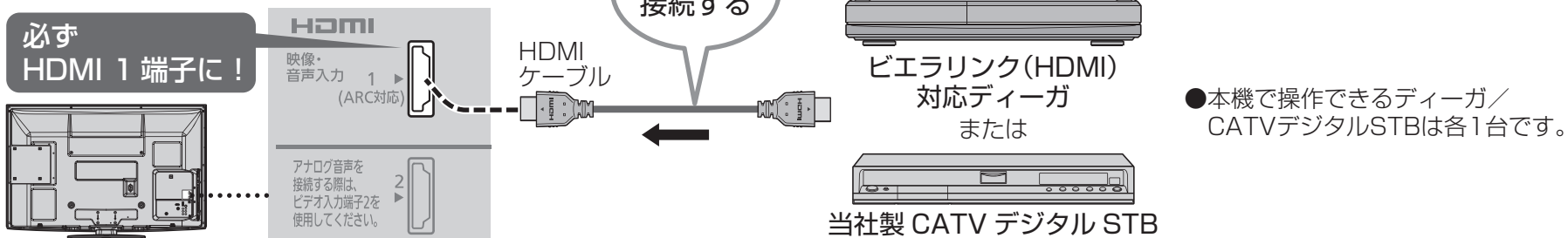
携帯電話からもお買い求めいただけます。
<http://p-mp.jp/cpm>

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号
© Panasonic Corporation 2010

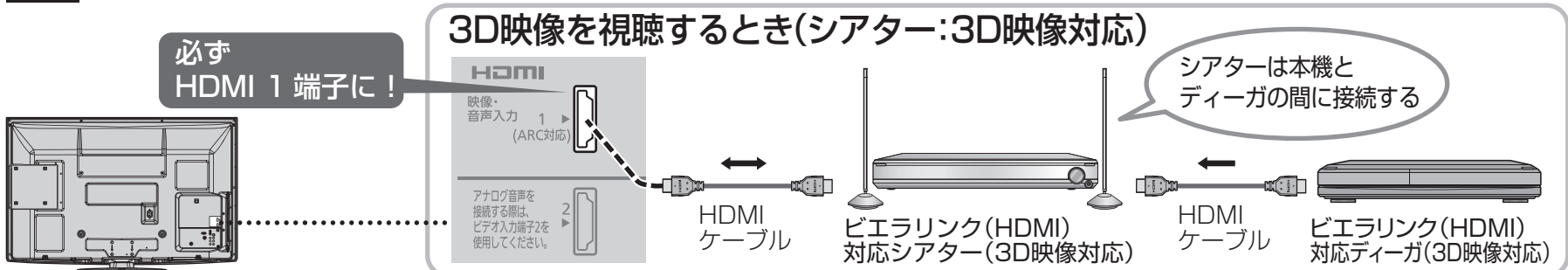
ビエラリンク(HDMI)対応機器

1 ディーガ

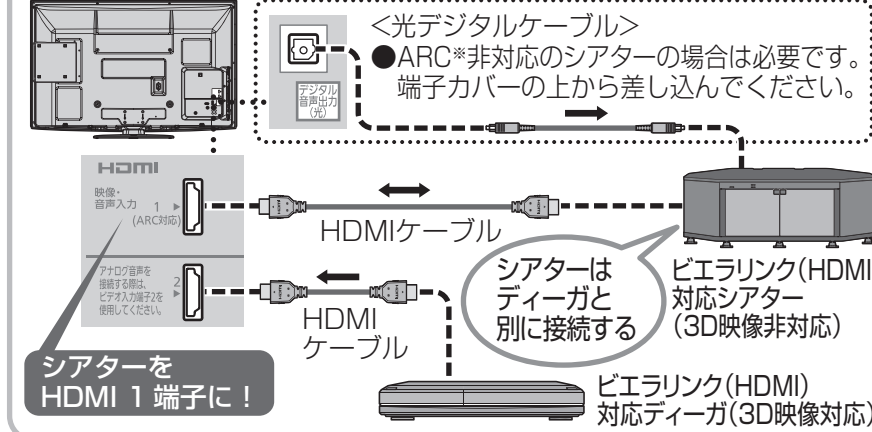


2 シアター

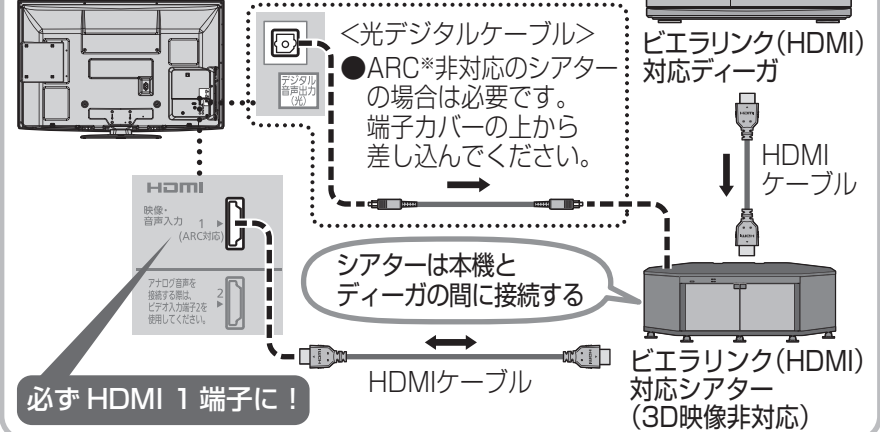
- シアターは、ラックシアターやサウンドセットなどの総称です。
- 本機で操作できるシアターとディーガは各1台です。



3D映像を視聴するとき(シアター:3D映像非対応)

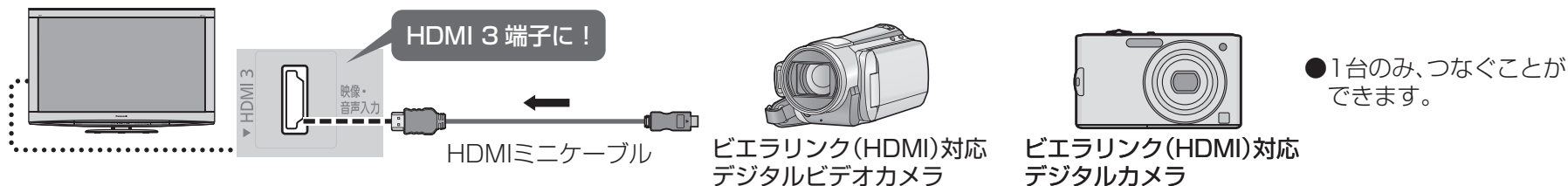


3D映像を視聴しないとき

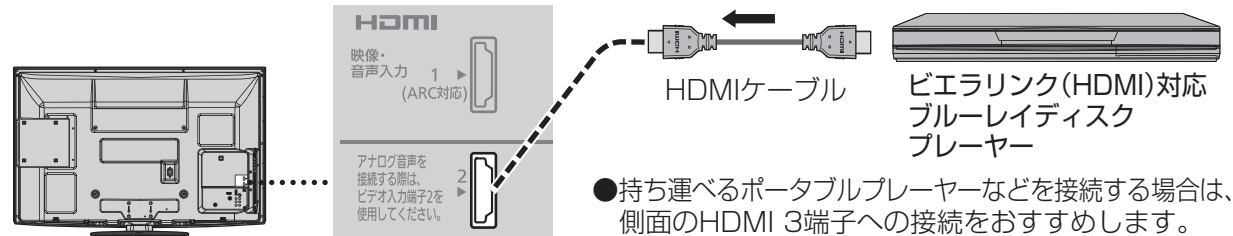


- 3D映像を視聴するときは、HDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」をお使いください。
- ※ARC(オーディオリターンチャンネル)とは、本機のHDMI入力端子(ARC対応)からシアターのHDMI出力端子(ARC対応)にデジタル音声信号を送る機能で、光デジタルケーブルでの接続が不要です。

3 デジタルビデオカメラ/デジタルカメラ



4 プレーヤー



5 パソコン

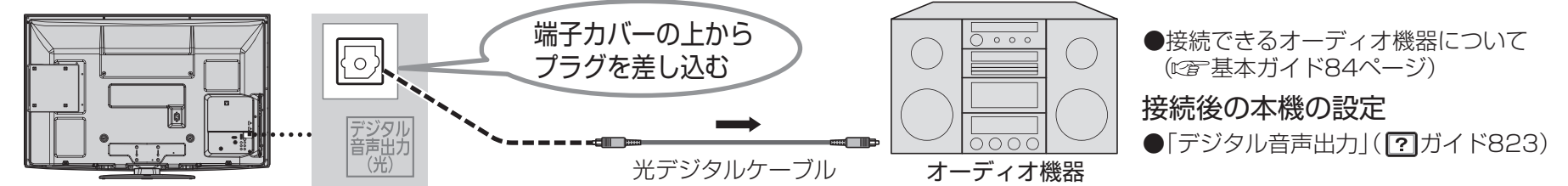
- 本機で操作できるパソコンの最新情報は <http://panasonic.jp/support/tv/> (2010年7月現在)
 - 本機で操作できるパソコンは1台のみです。
-
- 映像・音声入力 1 (ARC対応)
- アナログ音声を接続する際は、ビデオ入力端子2を使用してください。
- HDMIケーブル
- ビエラリンク(HDMI)対応パソコン

接続後の設定 1 2 3 4 5 の接続後の本機の設定 (基本ガイド82ページ)

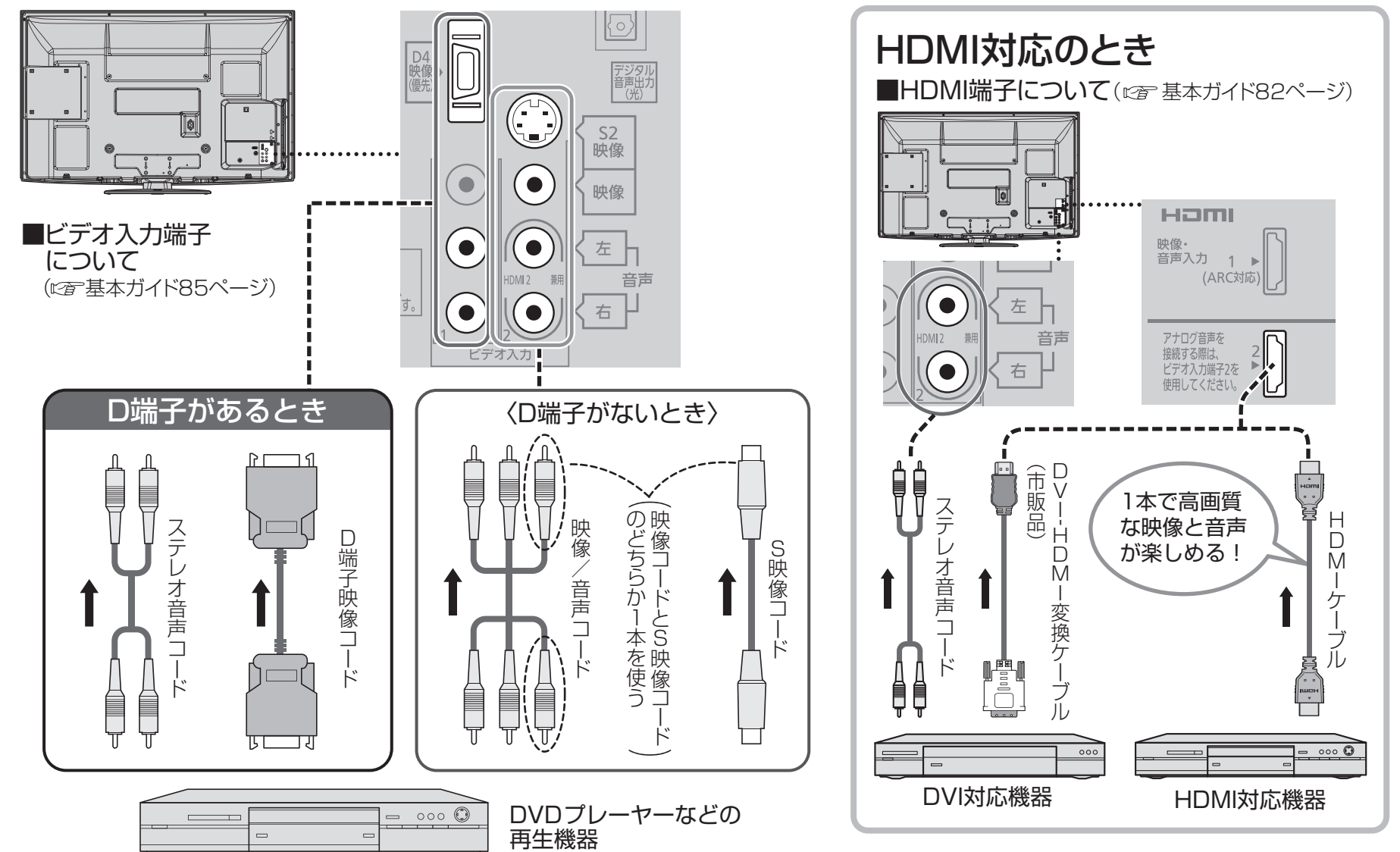
- 「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」を「する」に設定。[必須] (ガイド822)
- 機器を操作したときに、連動して本機の電源を「入」にしたい場合は、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「電源オン連動」を「する」に設定。(ガイド822)

ビエラリンク(HDMI)非対応機器

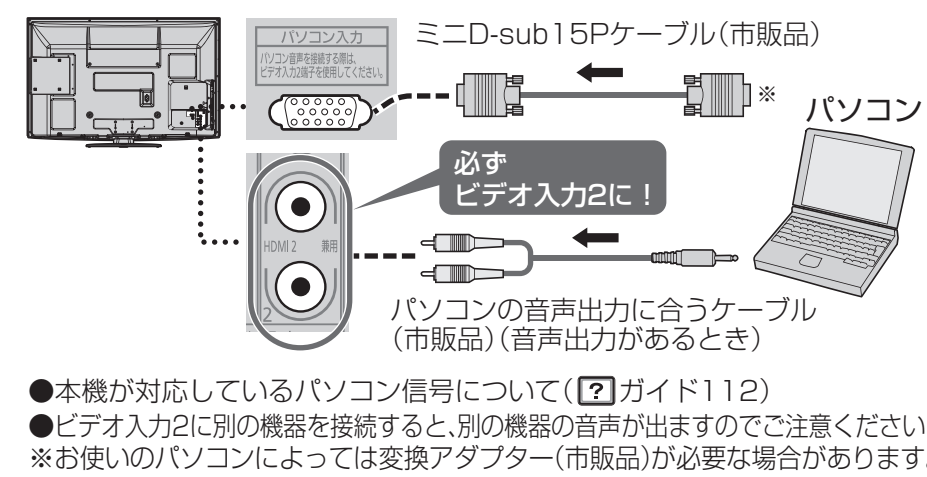
6 オーディオ機器



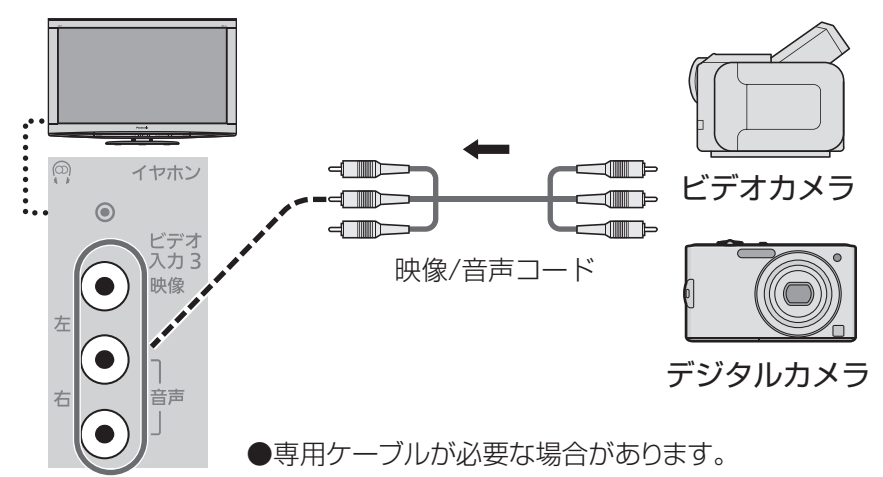
7 DVDプレーヤーなど



8 パソコン



9 ビデオカメラ・デジタルカメラ



接続後の設定 6 7 8 9 の接続後の本機の設定 (お好みで) (基本ガイド84ページ)

- リモコンの入力切換ボタンで選ぶ端子名を、機器に合わせて変えるには、「ビデオ入力表示書換」(ガイド823)
- リモコンの入力切換ボタンで選ぶとき、接続していない端子を飛ばすには、「入力自動スキップ」(ガイド823)・「PCスキップ」(ガイド823)・「HDMIスキップ」(ガイド823)